



REPORT

# サッカー試合解説レポート

MATCH

SPOTV サウジアラビアリーグ

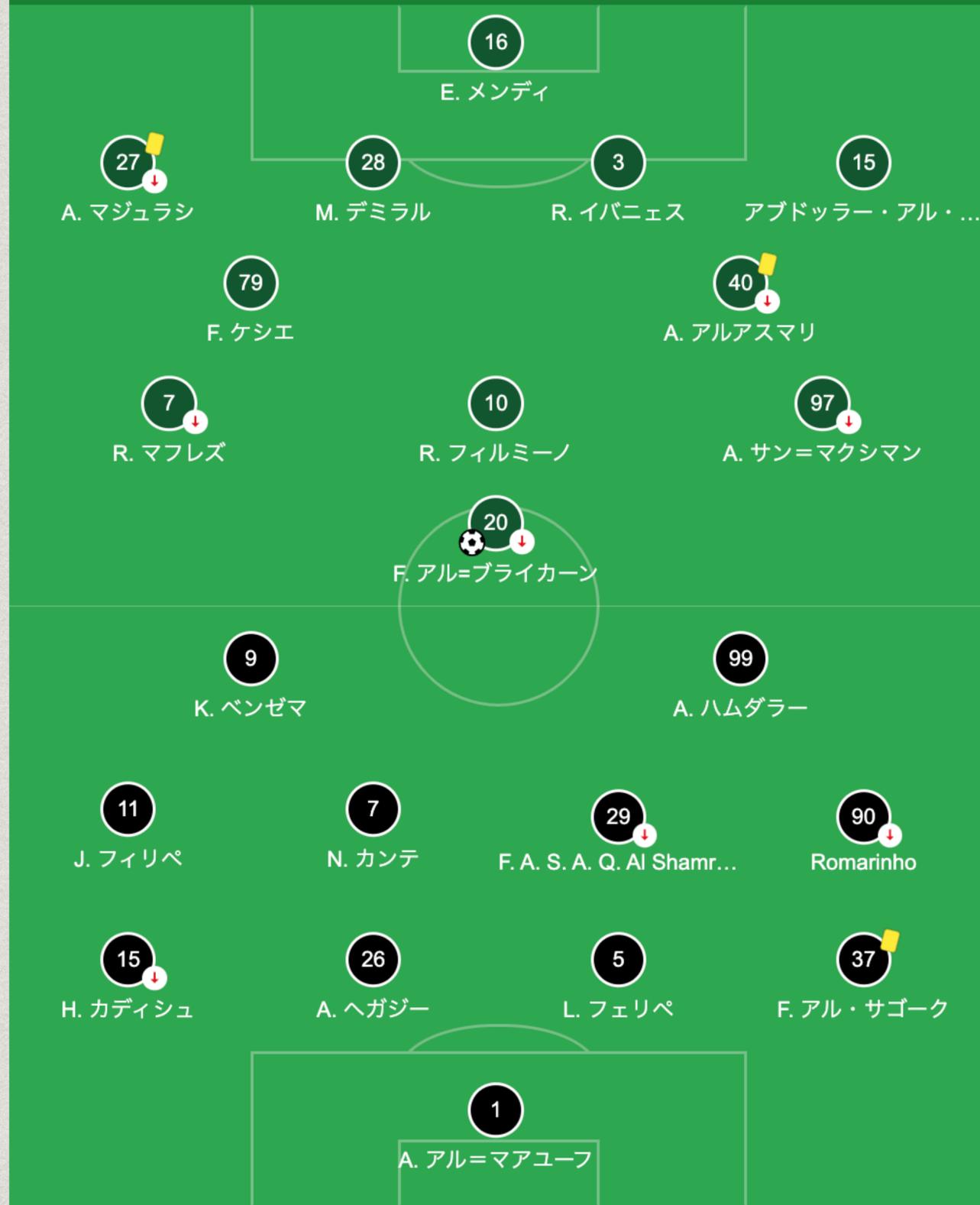
アル・アハリVSアル・イテハド

DATE

2024/4/1

NAME

田中裕介



1

-

0



アル・アハリ・ジッダ

アル・イテハド

フィラース・アル=ブライカーン 34'



試合経過

スタメン

データ

ニュース



8

2

54%

459

82%

9

2

0

2

1

チーム別データ

シュート

枠内シュート

ボール支配率

パス

パス成功率

ファウル

イエローカード

レッドカード

オフサイド

コーナーキック



11

4

46%

388

76%

14

2

0

0

8

# MATCH REPORT

SCORE 1-0 (1st 1-0 2nd 0-0)

## TOP3 point

- ・アル・アハリのGK, CBの集中力が光る
- ・アル・イテハドは最後のクオリティの精度を欠く
- ・連戦の疲労が出た試合だがアル・アハリの選手層の方が上手だった

(アル・アハリ)

ボールポゼッション約70%を誇り、ゲームをコントロールした前半。  
右サイドのマフレズ・マジュラシのコンビを起点に相手陣地に侵入を試みる。  
サイドチェンジで相手を揺さぶりながら相手を翻弄して  
アル＝ブライカーンが決定機を迎えるも枠外。  
反対に自陣ミスからショートカウンターを受けるピンチもあるが、  
デミラルの素早いカバーリングで事なきを得る。30分を過ぎた時間帯からボランチ  
を1枚落としてビルドアップで3-2を作り効果的に相手陣地へ侵入。  
得点は相手SBの空けた左のスペースにフィルミーノが流れてマイナスヘクロス。  
合わせたのはアル＝ブライカーン。チャンスをストライカーがものにした。

後半はCKからピンチを招くもメンディが高い集中力でシャットアウト。  
自陣左サイドを破られるも。CB2枚のポジショニングが素晴らしく、  
相手は中で合わせる事ができず。無失点で試合を終えた。  
勝ち点が5に開く大きな勝利。  
マフレズ・フィルミーノ・ケシエなど経験値のある選手の  
時間の使い方にも凄みを感じた。  
個人的にはデミラルがMVP。

## Challenges to the Next

- ・試合の入り・後半の入りの注目点を整理してから臨む
- ・セットプレーの狙い目を話す
- ・チャンスシーンでの解説を素早く行う

(アル・ヒラル)

前半は相手の出方を伺いながら、ショートカウンターを狙う形。  
何度かチャンスを迎えるも最後のクオリティを欠く。  
特にロマニョーリは二回の決定的チャンスをファイにする。  
前半途中からボランチのコーチング不足からか2トップの  
守備時の連携不足から相手ビルドアップを許す展開に。  
この日ボランチに入った若い29番アルシャムラニは奮闘したものの無駄な動きも  
多く後半序盤に痙攣を起こし交代。

後半は右サイドバックアル＝サゴークが相手陣地深くまで侵入する場面が多く見ら  
れたが、中の選手の連動が見られず相手CBを崩せず。ニヤに1枚入る動きがもう少  
し欲しかった。  
怪我人が多い台所事情から途中交代で入った若い選手は明らかな経験不足を露呈。  
ベンゼマ、カンテ、ハムダラーなども心なしか元気がない表情が窺えた。  
中盤の要ファビーニョがいない事も少なからず影響したか。